

(注) 太枠の中だけ記入してください。

		(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)
*	本 籍	
相		〇〇 都 道 〇〇 市 〇〇 町 〇 番地
"		府(県)
_	A ===	₹ 000 - 0000
手	住所	茨城県 〇〇 市 ××× 〇丁目〇番〇号
	フリガナ	昭 和
方		コ ウ ノ ジ ロ ウ 平成 O 年 O 月 O 日生
	氏 名	
		(〇〇 歳)
\• <u>′</u>		(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)
*	本 籍	都道
		府 県
	 住 所	〒 −
		(方)
	フリガナ	昭和
		平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日生
	氏 名	
*	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)
	→ →	都道
		府県
		- -
	住 所	
		(方)
	フリガナ	昭和 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日生
	氏 名	令和
		(歳)
*	本 籍	都道
		即。但
		府県
		〒 −
	住 所	
		(方) 昭和
	フリガナ	平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日生
	氏 名	令和
	八 2	
	人 右	歳)

(注) 太枠の中だけ記入してください。※の部分は、申立人、相手方、法定代理人、不在者、共同相続人、被相続人等の区別を記入してください。

	申	立	て	の	趣	旨	
1 相手	方太郎は,	申立人を引	き取って打	夫養する 。			
2 相手	方次郎は,	申立人に対	し,扶養料	料として毎月	金〇万円を	を支払う。	
との調停を求めます。							

	申	立	τ	の	理	由
1 相手方:	太郎及び次	郎は, 申立	人の長男及	び二男です	•	
2 申立人	は、夫一郎	死亡後相手	方太郎と不	仲となり,	平成〇〇年	〇月〇日から
ハイツ〇〇)の一室を借	りて一人で	で住んでいる	ましたが, 扌	寺病の心臓が	病が悪化し
医者から万	jーのことを	考えると,	一人住まい	は避けた方	がよいと言	われました。
3 その た	め、申立人	は相手方太	郎に引き取	ってもらい	,相手方次	郎から相当の
扶養料の	支給を受け	けたいので、	相手方らる	と話し合いる	ましたが, ‡	協議がまとまら
ないため,	申立ての超	は旨のとおり	りの調停を を	た めます。		